



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 株式会社 パーカーコーポレーション
 コード番号 9845 URL <http://www.parkercorp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 伊藤 善和
 (氏名) 山崎 敏男

TEL 03-5644-0600

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	26,940	20.1	1,247	33.3	1,652	60.4	1,166	99.8
25年3月期第3四半期	22,438	10.7	935	5.7	1,030	18.0	584	27.4

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 2,717百万円 (256.6%) 25年3月期第3四半期 761百万円 (954.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	45.03	—
25年3月期第3四半期	22.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	40,267	18,966	41.6
25年3月期	31,509	16,259	46.1

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 16,743百万円 25年3月期 14,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	23.6	1,600	57.6	2,050	62.0	1,350	96.3	52.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) アサヒコム株式会社 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	26,801,452 株	25年3月期	26,801,452 株
26年3月期3Q	891,346 株	25年3月期	885,979 株
26年3月期3Q	25,912,171 株	25年3月期3Q	25,918,041 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、米国では量的金融緩和策により景気の回復基調が継続し、欧州では長期化した景気低迷にも底入れの兆しが見られました。アジア圏では中国の景気の減速感を始め、その他諸国でも景気の不安定な状況で推移しました。

わが国の経済につきましては、金融緩和策や経済対策により円安・株高基調から景況感が改善され個人消費や輸出も回復傾向となりました。一方、近隣諸国との競合の激化や、円安による原材料価格の高騰等の懸念材料も生じました。

このような経済情勢の下、当社グループではマーケティング力の強化並びに適地生産体制の更なる強化によるグローバル体制の維持拡大を図ってまいりました。更に平成25年12月末に持分法適用会社であったアサヒゴム株式会社の株式を追加取得し子会社化したため、今後は更なる双方の技術の融合と製販技一体のシナジー効果を生み出し、自動車及び電機業界を始めとする市場環境の変化へのスピーディーな対応を図ってまいります。

当社グループの第3四半期の連結業績は、売上高は26,940百万円（前年同期比20.1%増）、営業利益は1,247百万円（前年同期比33.3%増）、経常利益は1,652百万円（前年同期比60.4%増）となり、四半期純利益は1,166百万円（前年同期比99.8%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

・機械部門

自動車業界向け製造設備の売上は堅調に推移しましたが、前年同期に匹敵する食品業界向けの大型設備の販売がありませんでした。

当部門の売上高は、1,763百万円（前年同期比13.9%減）、営業損失は6百万円（前年同期の営業損失は5百万円）となりました。

・化成品部門

中国市場での自動車向け製造販売は好調に推移し、また国内においては住宅着工数の増加に伴い建築関連資材の販売も好調に推移しましたが、円安による仕入価格の上昇による影響を受けました。

当部門の売上高は、5,695百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益は587百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

・化学品部門

国内での一般工業用及び特殊ケミカルの販売が堅調に推移すると共に、洗浄装置等大型物件の受注もありました。

当部門の売上高は、4,122百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益は96百万円（前年同期比443.4%増）となりました。

・産業用素材部門

国内での自動車及び家電用防音材の販売は堅調に推移するものの原材料の高騰や競合により利益は圧迫されました。一方、中国市場での自動車用防音材や東南アジア及び欧州における家電用防音材の販売は好調に推移しました。

当部門の売上高は、10,494百万円（前年同期比34.4%増）、営業利益は403百万円（前年同期比99.5%増）となりました。

・化工品部門

国内では、産業用及びカーケア関連のケミカル販売が堅調に推移し、鉄道車両向け塗装設備の大型物件の受注もありました。また東南アジアでのファインケミカルの販売が好調に推移しました。

当部門の売上高は、2,901百万円（前年同期比22.5%増）、営業利益は136百万円（前年同期比136.0%増）となりました。

・その他部門

中国向け及びロシア向け貿易共に売上は堅調に推移しましたが、為替の影響を受けました。

当部門の売上高は、1,963百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益は30百万円（前年同期比47.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ8,757百万円増加し、40,267百万円となりました。主な要因は、アサヒゴム株式会社の子会社化に伴う総資産の増加（3,977百万円）、売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加（1,965百万円）、新規設備投資等の取得による有形固定資産の増加（739百万円）、株式の時価上昇に伴う投資有価証券の増加（195百万円）及び新規投資に伴う投資その他資産（その他）の増加（446百万円）によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ6,049百万円増加し、21,300百万円となりました。主な要因は、アサヒゴム株式会社の子会社化に伴う負債の増加（3,231百万円）、仕入の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加（950百万円）、短期借入金の増加（427百万円）及び子会社取得等に伴う長期借入金の増加（2,490百万円）によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ2,707百万円増加し、18,966百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（1,035百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（631百万円）及び為替換算調整勘定の増加（539百万円）によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内や中国での自動車業界向けの販売や、台湾や欧州における電機業界向け販売が好調なこと、為替レートが円安に推移していることから業績も順調に推移しております。また平成25年12月末に持分法適用会社でありましたアサヒゴム株式会社の株式を追加取得し子会社化したことにより、売上高、利益ともに平成25年5月14日に公表した通期の業績予想を上回る見込みとなりました。

平成26年3月期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 32,000	百万円 1,400	百万円 1,550	百万円 900	円 銭 34.73
今回修正予想 (B)	38,000	1,600	2,050	1,350	52.09
増減額 (B-A)	6,000	200	500	450	
増減率 (%)	18.8	14.3	32.3	50.0	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	30,742	1,015	1,265	687	26.53

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間より、前連結会計年度において持分法適用会社であったアサヒゴム株式会社の株式を新たに追加取得したことにより、当第3四半期連結会計期間末に連結の範囲に含めた結果、持分法の適用の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,243,441	5,134,045
受取手形及び売掛金	8,350,674	11,321,828
商品及び製品	1,686,679	2,435,940
仕掛品	127,556	483,500
原材料及び貯蔵品	823,760	1,287,844
繰延税金資産	206,717	316,502
その他	997,600	1,360,581
貸倒引当金	△15,425	△12,147
流動資産合計	17,421,005	22,328,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,000,428	7,445,280
減価償却累計額	△3,313,819	△4,221,406
建物及び構築物(純額)	2,686,608	3,223,874
機械装置及び運搬具	4,173,477	6,084,168
減価償却累計額	△2,984,081	△4,381,522
機械装置及び運搬具(純額)	1,189,395	1,702,646
土地	4,332,633	6,047,229
リース資産	576,626	623,219
減価償却累計額	△270,125	△325,793
リース資産(純額)	306,500	297,425
建設仮勘定	96,910	205,760
その他	2,942,260	3,732,061
減価償却累計額	△2,503,501	△3,184,664
その他(純額)	438,759	547,397
有形固定資産合計	9,050,808	12,024,333
無形固定資産		
リース資産	11,845	7,013
のれん	—	1,489
その他	128,871	206,753
無形固定資産合計	140,717	215,256
投資その他の資産		
投資有価証券	4,322,318	4,517,578
長期貸付金	62,624	61,491
繰延税金資産	12,565	16,912
その他	675,457	1,277,980
貸倒引当金	△175,586	△174,495
投資その他の資産合計	4,897,379	5,699,467
固定資産合計	14,088,905	17,939,057
資産合計	31,509,910	40,267,153

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,411,464	7,698,760
短期借入金	4,116,256	4,864,186
1年内返済予定の長期借入金	1,900,000	600,000
リース債務	192,162	177,378
未払法人税等	224,769	221,419
賞与引当金	370,313	201,217
繰延税金負債	32	6,430
その他	658,515	1,479,562
流動負債合計	12,873,514	15,248,955
固定負債		
長期借入金	608,000	3,098,000
リース債務	141,786	192,954
繰延税金負債	424,644	761,634
退職給付引当金	961,389	1,680,138
役員退職慰労引当金	193,663	204,681
負ののれん	10,194	—
資産除去債務	13,996	14,554
その他	23,313	99,510
固定負債合計	2,376,989	6,051,474
負債合計	15,250,503	21,300,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,205	2,201,205
資本剰余金	2,277,399	2,277,399
利益剰余金	8,986,524	10,021,706
自己株式	△201,986	△203,174
株主資本合計	13,263,142	14,297,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,508,652	2,140,340
繰延ヘッジ損益	1,168	2,750
為替換算調整勘定	△236,639	303,033
その他の包括利益累計額合計	1,273,182	2,446,124
少数株主持分	1,723,081	2,223,463
純資産合計	16,259,406	18,966,723
負債純資産合計	31,509,910	40,267,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	22,438,383	26,940,758
売上原価	16,851,522	20,595,303
売上総利益	5,586,860	6,345,455
販売費及び一般管理費	4,650,877	5,097,641
営業利益	935,983	1,247,813
営業外収益		
受取利息	16,454	22,798
受取配当金	33,763	48,429
為替差益	—	169,333
負ののれん償却額	12,027	12,027
持分法による投資利益	54,175	166,326
デリバティブ評価益	20,938	—
その他	55,036	79,063
営業外収益合計	192,396	497,977
営業外費用		
支払利息	56,511	52,674
為替差損	3,971	—
その他	37,883	40,903
営業外費用合計	98,367	93,578
経常利益	1,030,011	1,652,213
特別利益		
固定資産売却益	5,517	2,848
負ののれん発生益	—	148,748
段階取得に係る差益	—	9,387
特別利益合計	5,517	160,984
特別損失		
固定資産売却損	—	9,379
固定資産除却損	327	4,025
投資有価証券評価損	6,352	—
会員権評価損	1,753	—
特別損失合計	8,433	13,404
税金等調整前四半期純利益	1,027,095	1,799,793
法人税、住民税及び事業税	337,431	472,483
法人税等調整額	1,859	△5,009
法人税等合計	339,290	467,473
少数株主損益調整前四半期純利益	687,805	1,332,320
少数株主利益	103,789	165,561
四半期純利益	584,015	1,166,758

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	687,805	1,332,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,548	492,961
繰延ヘッジ損益	△16,420	△1,012
為替換算調整勘定	70,902	731,964
持分法適用会社に対する持分相当額	2,086	160,942
その他の包括利益合計	74,116	1,384,855
四半期包括利益	761,921	2,717,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	635,005	2,333,927
少数株主に係る四半期包括利益	126,915	383,248

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	2,046,892	4,818,190	3,652,677	7,807,997	2,368,584	20,694,342	1,744,040	22,438,383	—	22,438,383
セグメント間の 内部売上高又は振替高	71,149	72,977	29,680	—	102	173,909	79,853	253,762	△253,762	—
計	2,118,042	4,891,167	3,682,357	7,807,997	2,368,686	20,868,251	1,823,894	22,692,146	△253,762	22,438,383
セグメント利益又は 損失(△)	△5,122	606,091	17,792	202,033	57,710	878,506	57,476	935,983	—	935,983

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,763,180	5,695,494	4,122,181	10,494,845	2,901,864	24,977,567	1,963,191	26,940,758	—	26,940,758
セグメント間の 内部売上高又は振替高	87,238	95,951	41,783	75,364	339	300,677	91,167	391,845	△391,845	—
計	1,850,418	5,791,446	4,163,965	10,570,210	2,902,204	25,278,245	2,054,359	27,332,604	△391,845	26,940,758
セグメント利益又は 損失(△)	△6,041	587,694	96,686	403,045	136,215	1,217,599	30,214	1,247,813	—	1,247,813

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。